

# 令和3年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について（概要）

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

東京都の児童・生徒の学びに向かう力等に関する意識及び学校の指導方法等を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、各学校の教育指導の充実や組織的な授業改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、児童・生徒の学力向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### (2) 調査の対象とする学校

都内公立小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期課程）

### (3) 調査の対象とする児童・生徒

- ・小学校第4学年から第6学年までの児童
- ・中学校及び中等教育学校第1学年から第3学年までの生徒
- ・義務教育学校第4学年から第9学年までの児童・生徒

### (4) 調査内容・調査方法

調査名	調査内容	調査方法
児童・生徒調査	児童・生徒の学びに向かう力等に関する意識を調査	児童・生徒が児童・生徒用パソコンやタブレット端末等を用いてウェブシステムを通じて回答
学校調査	学校の指導方法等を調査	学校管理職等が教師用パソコンやタブレット端末等を用いてウェブシステムを通じて回答

### (5) 調査実施期間

- ・児童・生徒調査 令和3年10月27日（水）から12月9日（木）まで
- ・学校調査 令和3年10月6日（水）から10月29日（金）まで

### (6) 調査に回答した学校数及び児童・生徒数

学校種別	学校数（校）	児童・生徒数（人）	
小学校	1,278	第4学年	92,183
		第5学年	93,135
		第6学年	92,697
		合計	278,015
中学校	622	第1学年	70,986
		第2学年	69,926
		第3学年	69,074
		合計	209,986

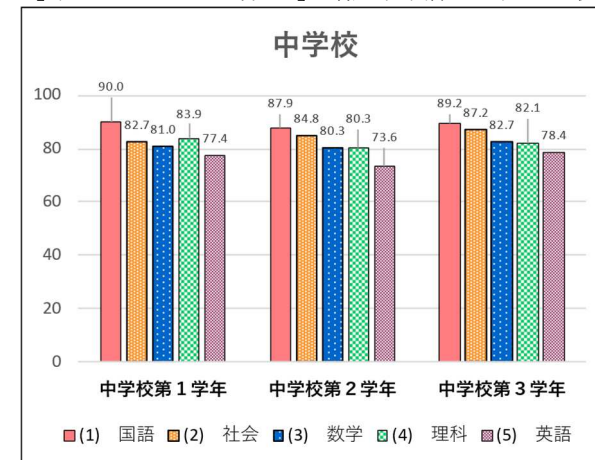
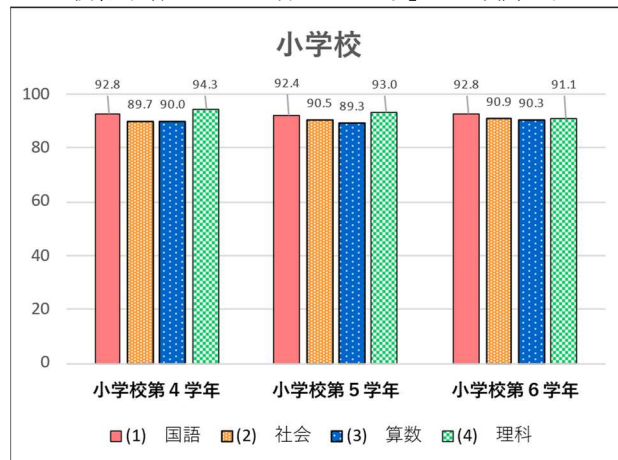
※小学校には、義務教育学校（前期課程）を含む。

※中学校には、義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）を含む。

## 2 結果の概要

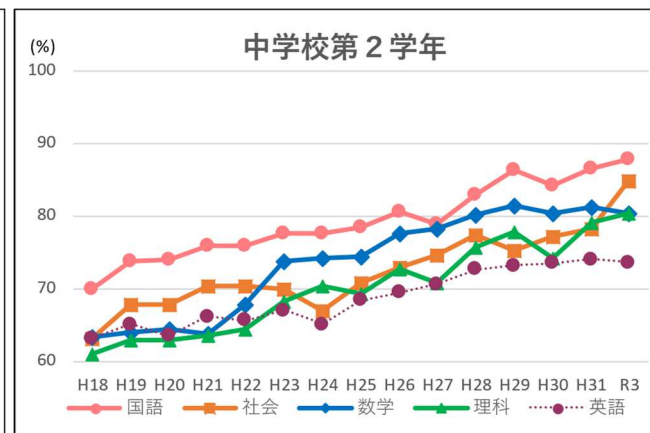
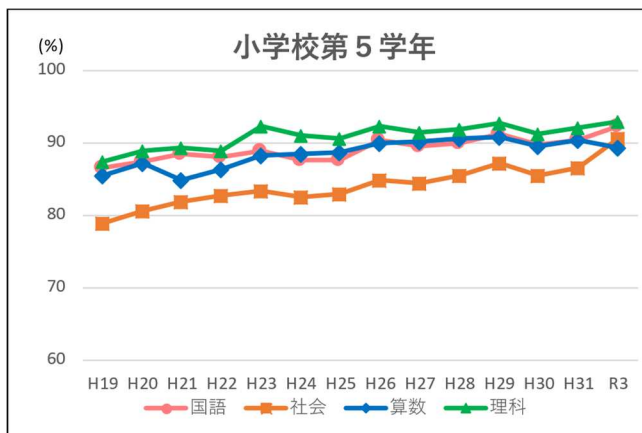
### (1) 各教科の授業の内容に対する理解の程度

「授業の内容はどのくらい分かりますか。」という質問に対して「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と肯定的な回答をした児童・生徒の割合



- 肯定的な回答は、小学校では90%程度であり、中学校では70%～90%程度である。
- 中学校は、小学校に比べて教科ごとの肯定的な回答の差が大きい傾向がみられる。

（参考）平成19年度（中学校第2学年は平成18年度）から令和3年度までの経年変化



※平成31年度以前は、小学校第5学年、中学校第2学年のみを対象として、本質問を調査している。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業の影響を考慮し、調査を実施していない。

- 授業の内容が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と肯定的な回答をした児童・生徒の割合を経年でみると、小学校においては高い状態を維持しており、中学校においては増加傾向にある。

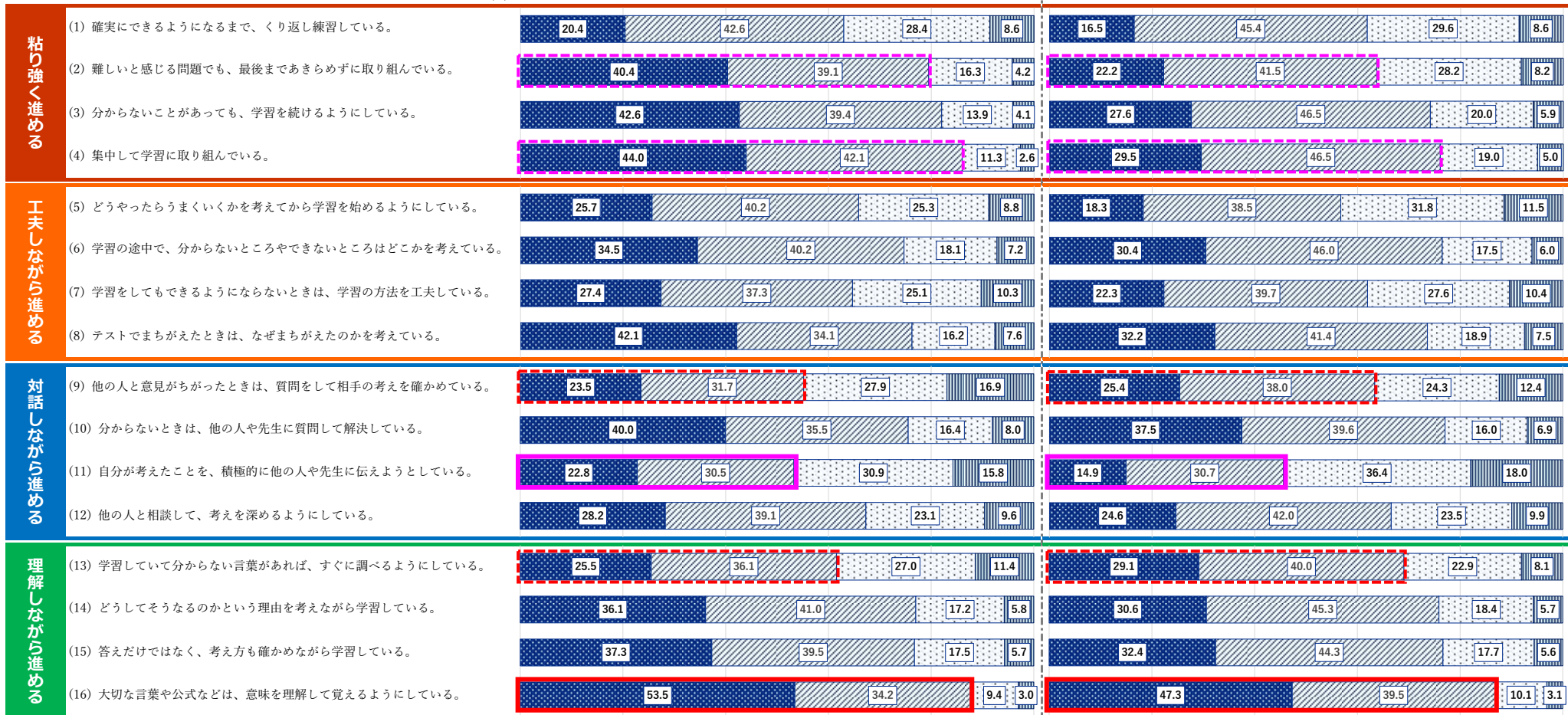
(2) 学習の進め方 (教科共通)

■ 当てはまる    ▨ どちらかといえば当てはまる    ▩ どちらかといえば当てはまらない    ■ 当てはまらない

小学校

中学校

(%) 0 20 40 60 80 100 0 20 40 60 80 100



- 肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も高い項目は、小・中学校とも「(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。」である。
- 肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も低い項目は、小・中学校とも「(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。」である。
- 「(9) 他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている。」、「(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。」に肯定的な回答をした児童・生徒の割合は、小学校に比べて中学校では8ポイント程度高い。
- 「(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。」、「(4) 集中して学習に取り組んでいる。」に肯定的な回答をした児童・生徒の割合は、小学校に比べて中学校では10~15ポイント程度低い。



(3) 「学習の進め方 (教科共通)」と「各教科の授業の内容に対する理解の程度」との関係

■「学習の進め方 (教科共通)」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒のうち、「各教科の授業の内容に対する理解の程度」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒の割合  
 □「学習の進め方 (教科共通)」の調査項目に否定的な回答をした児童・生徒のうち、「各教科の授業の内容に対する理解の程度」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒の割合

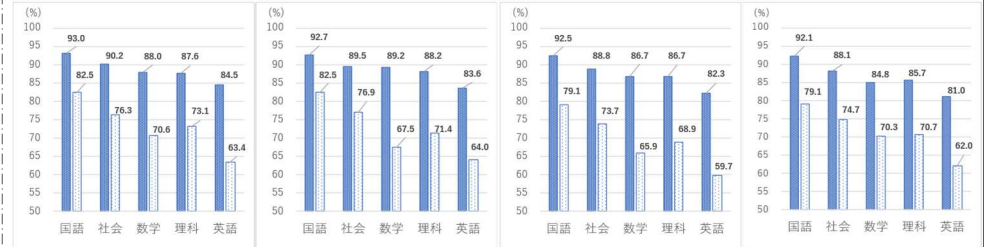
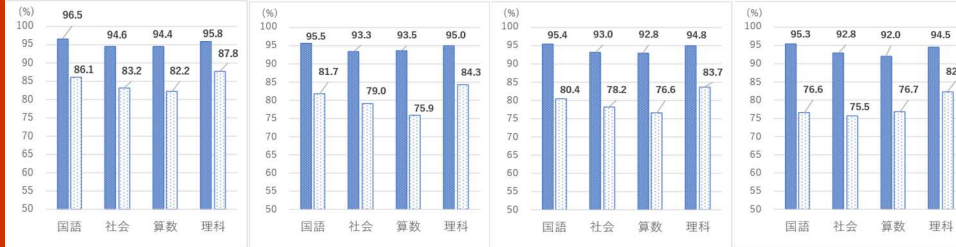
小学校

中学校

粘り強く進める

(1) 確実にできるようになるまで、くり返し練習している。(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。(4) 集中して学習に取り組んでいる。

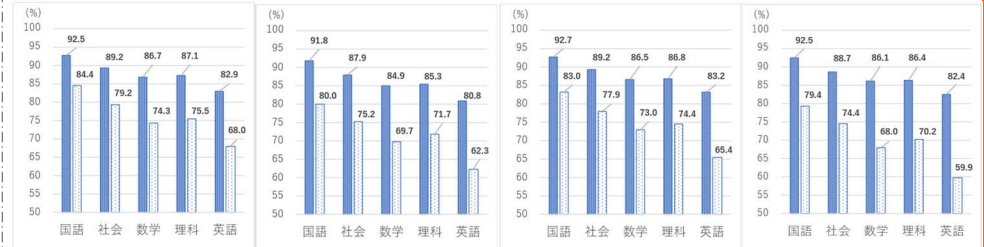
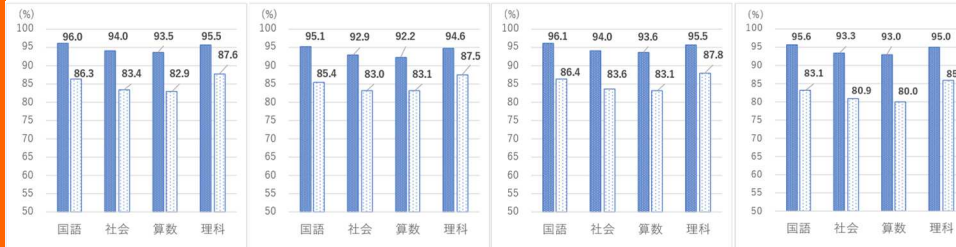
(1) 確実にできるようになるまで、くり返し練習している。(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。(4) 集中して学習に取り組んでいる。



工夫しながら進める

(5) どうやったらうまくいくかを考えてから学習を始めるようにしている。(6) 学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている。(7) 学習をしてもできるようにならないうちは、学習の方法を工夫している。(8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたかを考えている。

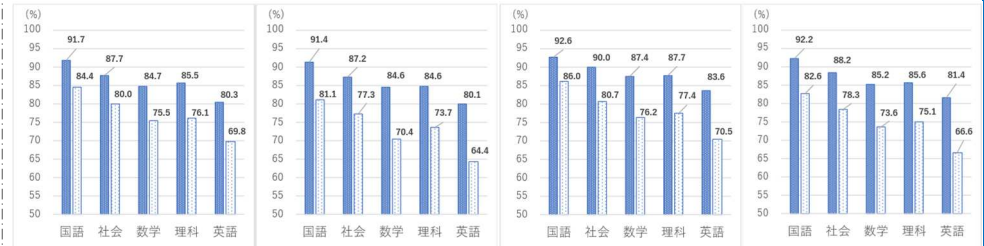
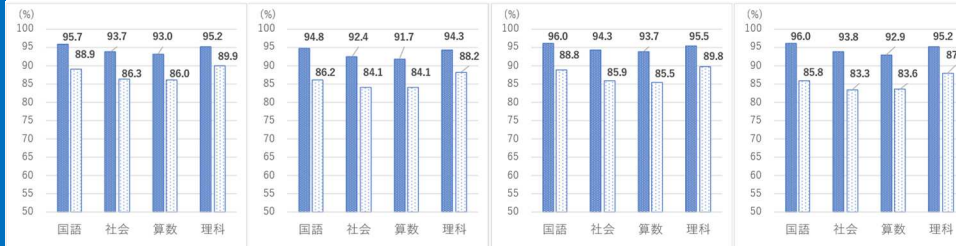
(5) どうやったらうまくいくかを考えてから学習を始めるようにしている。(6) 学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている。(7) 学習をしてもできるようにならないうちは、学習の方法を工夫している。(8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたかを考えている。



対話しながら進める

(9) 他の人と意見が合ったときは、質問をして相手の考えを確かめている。(10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している。(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。(12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている。

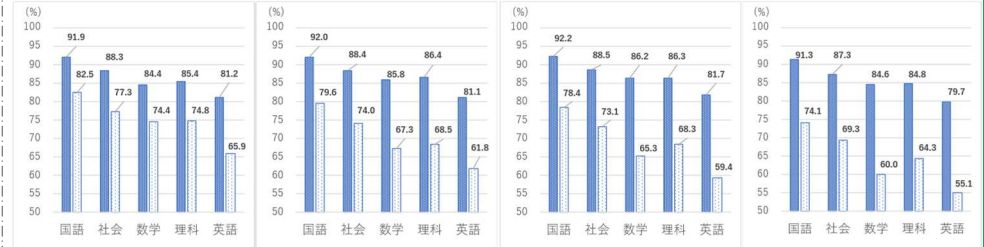
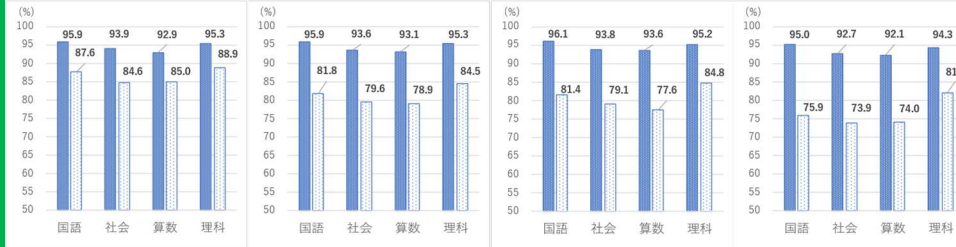
(9) 他の人と意見が合ったときは、質問をして相手の考えを確かめている。(10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している。(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。(12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている。



理解しながら進める

(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。(14) どうしてそうなのかという理由を考えながら学習している。(15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。

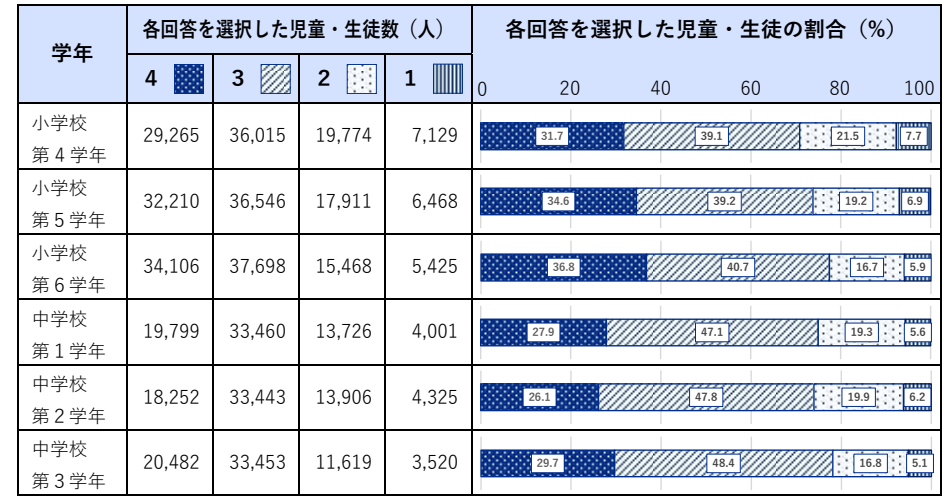
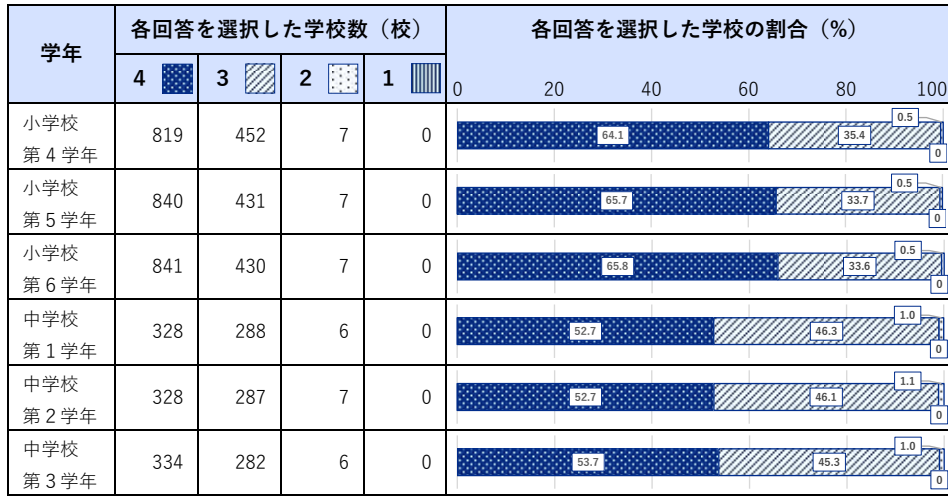
(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。(14) どうしてそうなのかという理由を考えながら学習している。(15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。



- 学習の進め方として「粘り強く進めること」や「理解しながら進めること」に肯定的な回答をした児童・生徒ほど、各教科の授業の内容を理解していると感じる傾向がみられる。
- 小学校に比べて中学校では、「工夫しながら進めること」に肯定的な回答をした生徒ほど、各教科の授業の内容を理解していると感じる傾向がみられる。

(4) 「学習指導の工夫」に関する教師と児童・生徒との意識の比較

(学校調査) 児童・生徒が前の時間までに学習した内容と本時の学習内容とを結び付けて理解を深められるようにしている。(児童・生徒調査) 授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。



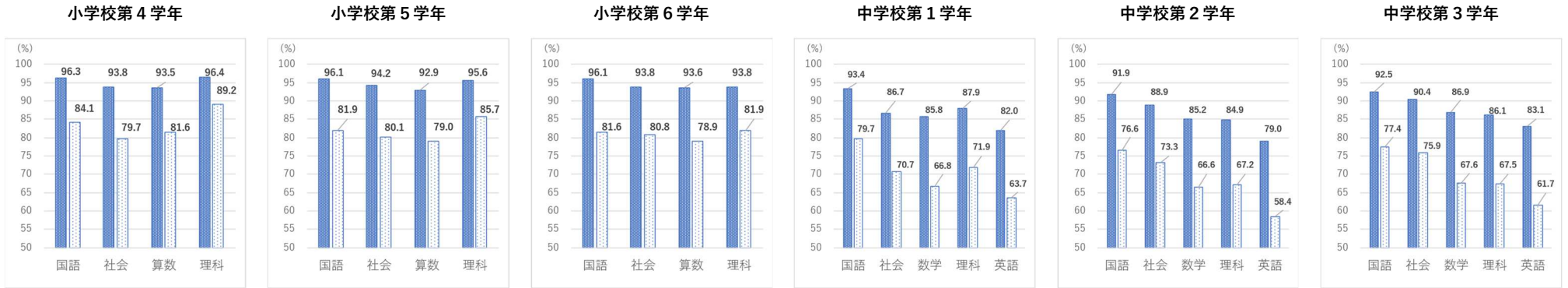
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

○ 前の時間までに学習した内容と本時の学習内容とを結び付けて学習することに関して、教師の約99%は肯定的に回答している。一方で、児童・生徒で肯定的に回答しているのは、約75%となっており、教師と児童・生徒との意識の差がみられる。

(5) 「学習指導の工夫」(授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。)と「各教科の授業の内容に対する理解の程度」との関係

■ 「授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒のうち、「各教科の授業の内容に対する理解の程度」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒の割合  
 □ 「授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。」の調査項目に否定的な回答をした児童・生徒のうち、「各教科の授業の内容に対する理解の程度」の調査項目に肯定的な回答をした児童・生徒の割合



○ 「授業では、前の時間までに学習した内容と結び付けて考える時間があると思う。」について肯定的な回答をした児童・生徒ほど、各教科の授業の内容を理解していると感じる傾向がみられる。

◆ 学年が進み、より抽象的で高度な学習に対しても児童・生徒が粘り強く取り組み、理解を深めることができるよう、学習の進め方を工夫できるようにする指導や、新たな学習内容と既習の内容とを結び付けながら理解を深められるようにする指導が大切である。